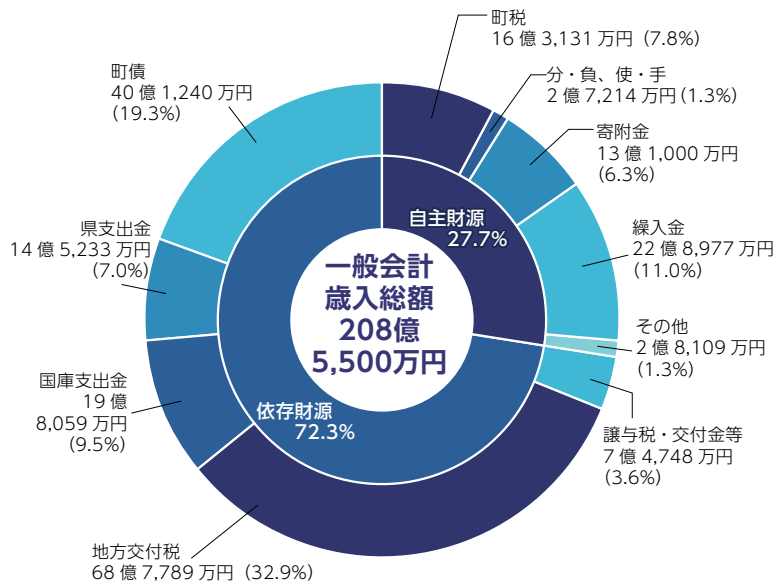


一般会計当初予算の概要

【歳入】

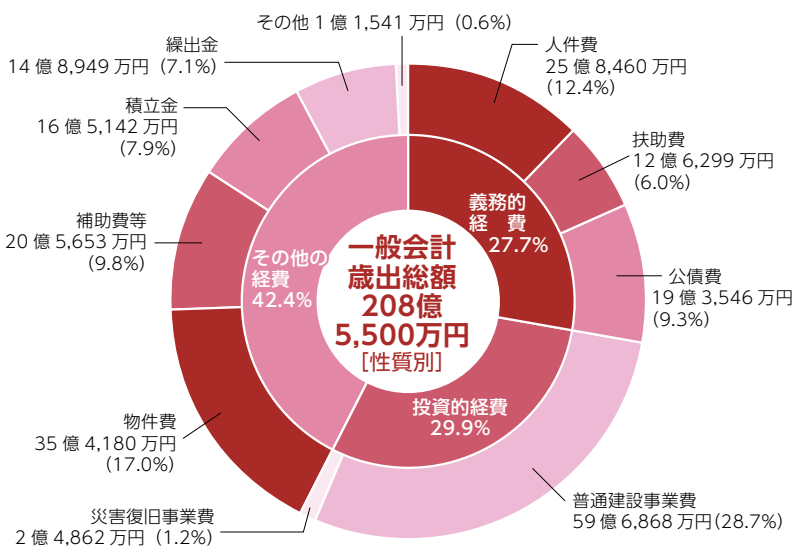
区 分	令和5年度当初	構成比
(1) 自主財源	57億 8,431 万円	27.7%
町 税	16億 3,131 万円	7.8%
分・負、使・手※	2億 7,214 万円	1.3%
寄 附 金	13億 1,000 万円	6.3%
繰 入 金	22億 8,977 万円	11.0%
そ の 他	2億 8,109 万円	1.3%
(2) 依存財源	150億 7,069 万円	72.3%
譲与税および交付金等	7億 4,748 万円	3.6%
地 方 交 付 税	68億 7,789 万円	32.9%
国 庫 支 出 金	19億 8,059 万円	9.5%
県 支 出 金	14億 5,233 万円	7.0%
町 債	40億 1,240 万円	19.3%
合 計 (1) + (2)	208億 5,500 万円	100.0%

※分・負、使・手=分担金および負担金、使用料および手数料



【歳出】〔性質別〕

区 分	令和5年度当初	構成比
(1) 義務的経費	57億 8,305 万円	27.7%
人 件 費	25億 8,460 万円	12.4%
扶 助 費	12億 6,299 万円	6.0%
公 債 費	19億 3,546 万円	9.3%
(2) 投資的経費	62億 1,730 万円	29.9%
普 通 建 設 事 業	59億 6,868 万円	28.7%
災 害 復 旧 事 業	2億 4,862 万円	1.2%
(3) その他の経費	88億 5,465 万円	42.4%
物 件 費	35億 4,180 万円	17.0%
補 助 費 等	20億 5,653 万円	9.8%
積 立 金	16億 5,142 万円	7.9%
繰 出 金	14億 8,949 万円	7.1%
そ の 他	1億 1,541 万円	0.6%
合 計 (1)+(2)+(3)	208億 5,500 万円	100.0%



町民一人あたりの予算額：1,329,530 円 (令和5年3月1日現在：15,686人)						
目的別一般会計歳出	議会費 7,725 円 (1億 2,117 万円)	総務費 437,266 円 (68億 5,895 万円)	民生費 229,100 円 (35億 9,367 万円)	衛生費 92,594 円 (14億 5,243 万円)	農林水産業費 94,251 円 (14億 7,841 万円)	商工費 35,549 円 (5億 5,763 万円)
	土木費 132,254 円 (20億 7,454 万円)	消防費 47,824 円 (7億 5,016 万円)	教育費 112,769 円 (17億 6,889 万円)	災害復旧費 15,850 円 (2億 4,862 万円)	公債費 123,388 円 (19億 3,546 万円)	その他 960 円 労働費 諸支出金 予備費 (1,507 万円)

■ 一般会計の主要事業

年 度	積立基金（預金）残高	町債（借金）残高
令和5年度見込額	123億 7,100 万円	210億 8,956 万円
令和4年度見込額	130億 757 万円	183億 1,698 万円
令和3年度決算額	127億 5,529 万円	183億 4,857 万円

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

町債は、公共施設の建設等の財源として町が借り入れるお金で、いわゆる借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済（元利償還金）の一部が、地方交付税として国から交付（算入）されるものが多数あります。

左表の令和3年度決算額では、一般会計の町債残高が183億4,857万円となっていますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が支払う実質の負担額は40億5,841万円（町債残高の22.1%相当額）となっています。

【お問い合わせ先】 総務課財政班 ☎22-3111

令和5年度 当初予算の概要

一般会計総額 208 億 5,500 万円

[対前年度当初比+ 19 億 2,100 万円・+ 10.1%]

■ 令和5年度当初予算が可決されました

四万十町の令和5年度当初予算が町議会3月定例会で、一部修正動議を経て可決されましたので、概要についてお知らせします。

一般会計における予算総額は、普通建設事業費の増加などにより、前年度と比較して19億2,100万円（10.1%）増加の208億5,500万円となりました。なお、修正動議については、道の駅あぐり窪川の後背地に整備を予定している観光交流拠点施設の設計費用1,500万円に対して減額修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

また、国民健康保険事業などの10特別会計と水道事業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）予算規模は268億9,954万円となっています。

■ 予算編成の基本方針

▶ 第2次総合振興計画の推進

～ まちの将来像「山・川・海 自然が 人が元気です 四万十町」の実現 ～

▶ 人口減少の克服と地方創生を目指して

～ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた基本目標のより一層の推進 ～

▶ 徹底した行財政改革と中・長期的な視点に立った予算編成への取り組み

▶ 町民参画と行政の透明性の向上

以上のような基本方針のもと、令和5年度はエネルギーや食料価格の高騰による厳しい環境の中、まちづくりを推進していくために欠かすことのできない施策である、移住・定住促進や子育て支援施策の充実など、「第2次四万十町総合振興計画」に掲げたまちの将来像の早期実現や、国・県の動向及び今後の財政運営等にも十分注視しつつ、公約の実現に向け編成しました。

■ 会計別当初予算の状況

会 計 名		令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	比較	
				増減額	増減率 (%)
一 般 会 計		208 億 5,500 万円	189 億 3,400 万円	19 億 2,100 万円	10.1
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	22 億 8,110 万円	23 億 8,910 万円	▲ 1 億 800 万円	▲ 4.5
	国 保 大 正 診 療 所	4 億 1,460 万円	5 億 6,040 万円	▲ 1 億 4,580 万円	▲ 26.0
	国 保 十 和 診 療 所	1 億 420 万円	1 億 490 万円	▲ 70 万円	▲ 0.7
	大 道 へ き 地 診 療 所	860 万円	850 万円	10 万円	1.2
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	3 億 4,900 万円	3 億 4,000 万円	900 万円	2.6
	介 護 保 険 事 業	27 億 700 万円	27 億 2,340 万円	▲ 1,640 万円	▲ 0.6
	特別養護老人ホーム窪川荘	3 億 6,420 万円	3 億 3,630 万円	2,790 万円	8.3
	特別養護老人ホーム四万十荘	2 億 6,800 万円	2 億 6,390 万円	410 万円	1.6
	農 業 集 落 排 水 事 業	3,300 万円	2,980 万円	320 万円	10.7
	下 水 道 事 業	5,930 万円	5,560 万円	370 万円	6.7
水 道 事 業 会 計		9 億 8,260 万円	9 億 9,908 万円	▲ 1,648 万円	▲ 1.6
合 計		284 億 2,660 万円	267 億 4,498 万円	16 億 8,162 万円	6.3
重 複 分 を 除 く 実 質 合 計		268 億 9,954 万円	253 億 2,036 万円	15 億 7,918 万円	6.2